

今年も香り高い極上の新そばを提供

新そばまつり



「大石町新そばまつり」が、11月1日(土)と2日(日)にクロスカルチャープラザで開催されました。このイベントは、新そばの収穫を祝い、大石町の美味しいそばを広く知っていただくため、大石町そばの里推進協議会が開催しているもので、今年は、二日間で約2500人もの方が、新そばを味わうため訪れました。

新そばまつりで提供されるそばは、140年以上も町で守り継がれてきたそばの在来種「采迎寺」で作られた二八そばです。香り高い打ちたてのそばを提供するため、大石町そば街道振興会や大石町そば道楽会の会員など約40人が、早朝からそば打ちを始め、極上の新そばを提供しました。

また、会場の外では物産展なども行われ、イベントは大盛況に終わりました。

新そばまつりにご来場いただいた皆さま、開催にご協力いただきました皆さま、大変ありがとうございました。



来場者の感想をご紹介

○毎年とても楽しみに来ています。
(山形市Kさん)

○子ども蕎麦が大好きなので、毎年来ています。
(山形市Aさん)

○人がいっぱいいて驚きでしたが、お蕎麦が最高でした。
(村山市Yさん)

○新蕎麦のいい香りがして、美味しかったです。
(宮城県Aさん)

○また来年も来たいと思います。
(新庄市Mさん)